

## 仕様書

(件名) むかわ穂別 IC 給水単価契約

令和8年5月

東日本高速道路株式会社 北海道支社

帯広管理事務所

## 1 総則

本仕様書は、東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広管理事務所（以下「発注者」という。）と「むかわ穂別ⅠC給水単価契約」を締結した者（以下「受注者」という。）の間において、本契約の内容について統一的な解釈及び運用を図るとともに、業務の履行上必要な事項を定め、もって契約の適正な履行の確保を図ることを目的とする。

## 2 用語の定義

契約書類に使用する用語の定義は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 「契約書類」とは、契約書第1条に規定する契約書及び仕様書等をいう。
- (2) 「仕様書等」とは、仕様書、入札（見積）者に対する指示書及びこれらを補足する書類をいう。また、発注者がその都度提示した変更仕様書若しくは追加仕様書を含むものとする。
- (3) 「完了検査」とは、契約書第10条第2項の規定に基づき、業務の完了を確認するために行う検査をいう。
- (4) 「協議」とは、書面により契約書類の協議事項について、発注者と受注者が対等の立場で合議し、結論を得ることをいう。
- (5) 「提出」とは、発注者が受注者に対し、又は受注者が発注者に対し本調達に係わる書面又はその他の資料を説明し、差し出すことをいう。
- (6) 「提示」とは、受注者に対し、又は受注者が発注者に対し本調達に係わる書面又はその他の資料を示し、説明することをいう。
- (7) 「報告」とは、受注者が発注者に対し、本調達の実施状況又は結果について、書面により知らせることをいう。
- (8) 「通知」とは、発注者が受注者に対し、又は受注者が発注者に対し本調達に関する事項について、書面をもって知らせることをいう。
- (9) 「連絡」とは、発注者が受注者に対し、又は受注者が発注者に対し本調達に関する事項について、口頭、電子メールなどの署名又は押印が不要な手段により知らせることをいう。なお、後日書面による連絡内容の伝達は不要とする。
- (10) 「書面」とは、手書き、印刷物等の伝達物をいい、発行年月日を記載し、署名又は捺印したものを有効とする。緊急を要する場合は電子メールにより伝達できるものとするが、速やかに有効な書面を作成するものとする。

## 3 契約期間

契約期間は契約締結日の翌日から令和10年6月30日までとする。また、契約期間満了の1か月前までに発注者または受注者から書面による契約終了の申し入れが無い場合は、同一条件にて契約期間を満了の翌日から1年間延長するものとする。ただし、延長期間は1年を限度とする。

#### 4 監督員

本件の監督員は帯広管理事務所長とする。

#### 5 給水作業

##### 5.1 作業内容

受注者の用意する給水車を使用し、下記の履行場所にある受水槽に上水 4m<sup>3</sup> 程度を補給する。ただし、補給する水の量は受水槽の水の残量によって増減する可能性がある。

給水の際は、受水槽上部の点検口を用いることとする。

##### 5.2 水質及び給水状況の確認

(1) 補給する水は、水質基準に関する省令で規定する水質基準に適合するものとする。

(2) 初回の給水前に、受注者は以下を監督員に提出するものとする。

① 使用水道確認願い（様式 1）

② 使用する蛇口の写真

発注者は提出された資料の確認を行い、その結果を確認結果通知書（様式 2）により受注者に通知する。また、上記確認にかかる費用は給水作業の単価に含むものとする。

(3) 受注者は、給水を実施した都度作業内容を記載した書類（様式自由）を発注者に提出し、発注者の確認を受けるものとする。

##### 5.3 履行場所

むかわ穂別 IC 水槽室（北海道勇払郡むかわ町穂別長和）

##### 5.4 実施回数

給水作業は毎月第 2 週目、第 4 週目の平日に 1 回ずつ実施することを基本とする。本日程によりがたい場合は、受注者は発注者へ連絡するものとする。ただし、受水槽の水の残量によっては給水作業の回数が増減する可能性がある。

##### 5.5 単価

給水作業に伴う運送費・人件費等は本体単価に含めるものとし、入札にて決定した単価を使用する。ただし、契約期間内に経済情勢の変動等予期する事がない特別の事情により契約単価が著しく不適當となったときは、発注者と受注者とが協議して契約単価を変更することができる。

## 5.6 完了届・完了検査

受注者は給水を実施した都度完了届（様式 3）を提出し、当社による契約書第 10 条第 2 項の検査（以下「完了検査」という。）を受けなければならない。ただし、9 月及び 3 月作業分については発注者の指示に従うものとする。

## 6 代金の請求・支払方法

受注者は代金の請求について、1 ヶ月分を取りまとめたうえで発注者に対し書面により請求するものとし、発注者は請求書に記載された日付の翌日から起算して 30 日以内に受注者の指定する金融機関の口座に振り込むものとする。また、発注者が代金を受注者の指定する金融機関の口座に振り込み完了したときをもって、代金の支払が完了したものとする。なお、受注者が指定する金融機関の口座は、日本国内の銀行の本支店とし、銀行振込にかかる手数料等は発注者の負担とする。

## 7 関係法令及び条例の遵守

- (1) 受注者は、業務の実施に当たっては、すべての関係諸法令及び条例等を遵守し、業務の円滑な推進を図るとともに、諸法令の適用運用は受注者の責において行わなければならない。
- (2) 受注者は、諸法令を自己の責任において遵守しなければならない。
- (3) 受注者は、仕様書等が関係諸法令及び条例に照らし不適當な場合や、矛盾していることが判明した場合は直ちに監督員に報告し、その確認を求めなければならない。

## 8 情報の取り扱い

### 8.1 目的

業務を遂行するために知り得た秘密情報及び個人情報の取扱いについて、以下のとおり定めるものとする。

### 8.2 定義

秘密保持に関する用語の定義は、次の各項目に定めるところによる。

- ① 「秘密情報」とは、当社及び受注者が所有する資料・データ・報告書等で、発注者又は受注者により秘密である旨の表示がなされたものをいう。
- ② 「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号）第 2 条第 1 項に規定する個人情報をいう。
- ③ 「秘密情報」及び「個人情報」は、文書・画面・電磁的記録等の保存媒体の如何を問わない。

### 8.3 適切な管理

受注者は、業務の遂行にあたり知り得た秘密情報及び個人情報について、善良な管理者の注意をもって、漏洩、滅失又は毀損の防止その他の適切な管理に必要な措置を講じなければならない。また、契約書に基づき、第三者に業務を委託する場合、当該者に対しても本仕様書と同様の秘密保持義務を課すとともに、当該者による秘密情報の取扱いについて、受注者は一切の責任を負うこととする。

### 8.4 従事者への周知

受注者は、業務に従事している者（以下「従事者」という。）に対し、在職中及び退職後において、当該業務に関して知り得た秘密情報及び個人情報をみだりに他人に開示、又は不当な目的に使用してはならないことを周知しなければならない。

受注者は、業務を遂行するために取り扱う個人情報の適切な管理が図られるよう、従事者に対して必要かつ適切な監督を行わなければならない。

### 8.5 守秘義務

受注者は、業務の遂行上知り得た秘密情報及び個人情報を他に開示・漏洩してはならない。ただし、下記の項目に該当するものは、この限りではない。

- ① この契約への違反によらずに公知であるか、又は入手後公知となった情報
- ② 相手方より受領する以前から当事者が知っていた情報
- ③ 当該業務と無関係に、当事者が知っていた情報
- ④ 相手方の書面による同意を事前に得て開示された情報
- ⑤ 法的手続き、あるいは公認会計士による監査等により当事者が開示を求められる情報

### 8.6 事故時報告

受注者は、秘密情報及び個人情報の不正使用、漏洩、滅失又は毀損その他の事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。

### 8.7 損害のために生じた経費の負担

秘密情報及び個人情報の不適正な取扱いにより発生した損害（第三者に及ぼした損害を含む。）のために生じた経費は、受注者が負担するものとする。ただし、その損害が当社の責めに帰する事由による場合においては、その損害のために生じた経費は、発注者が負担するものとする。

9 合意管轄

本仕様書に関する法的紛争については、契約書の定めに従うものとする。

10 その他

その他、本仕様書に記載のない事項、又は本仕様書の解釈に疑義を生じた事項等については、発注者及び受注者で協議のうえ対処するものとする。

(様式 1)

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 北海道支社  
帯広管理事務所 所長 石原 幸典 殿

住所  
会社名  
代表者

### 使用水道確認願い

(件名) むかわ穂別 IC 給水単価契約

標記業務に使用する水道に関する資料を提出しますので、確認をお願いします。

(様式 2)

令和 年 月 日

住所

会社名

代表者

東日本高速道路株式会社 北海道支社  
帯広管理事務所 所長 石原 幸典

## 確認結果通知書

(件名) むかわ穂別 IC 給水単価契約

令和〇年〇月〇日をもって提出のあった資料について、内容を確認しましたので通知します。



(様式 3)

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 北海道支社  
帯広管理事務所 所長 石原 幸典 殿

住所  
会社名  
代表者

完 了 届

(件名) むかわ穂別 IC 給水単価契約

令和 年 月 日に給水業務を完了しましたので、届け出ます。